

若手・女性研究者奨励金にご支援を賜りました 寄付企業法人や寄付者の皆様へ



受賞者から御礼の言葉

2023年度（第6回）若手研究者奨励金 受賞者

サトウ タカマサ
佐藤 孝政

北海道科学大学 工学部 電気電子工学科 助教

〔研究課題名〕

電力系統の安定度改善のためのVSG-GFMインバータの構築
－Fuzzy-PID-VSG制御によるGFMインバータの構築－

寄付者の皆様へ〔御礼〕

この度は、2023年度若手・女性研究者奨励金に採択していただきまして、誠にありがとうございます。また、関係者各位ならびにご寄付をいただきました皆様には心よりお礼申し上げます。太陽光発電や風力発電といった再生可能エネルギー電源の存在が世間では一般的になった中、再生可能エネルギー拡大に向けた課題の1つである系統が持つ慣性力・同期化力不足の認知度はまだまだ低いと考えております。本研究テーマであります仮想同期発電機制御は再生可能エネルギー電源の拡大を促進させていく中で不可欠な要素であり、今後は過電流対策や協調制御といった、より詳細な箇所の検証が必要と考えております。今後も仮想同期発電機制御に関する研究を進めていき、研究成果をフィードバックしていきたいと考えております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

ヌマタ アツキ
沼田 純希

東北文化学園大学 医療福祉学部 助教

〔研究課題名〕

歩行リズムの生成に関わる時間処理機能と運動関連脳領域の役割



寄付者の皆様へ〔御礼〕

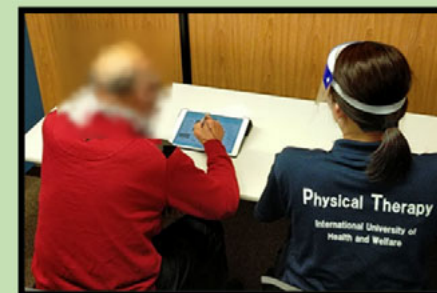
この度は、本研究を遂行するにあたり多大なご支援を頂きました皆様に心より御礼申し上げます。本奨励金によって1年間の研究活動を円滑に進行することができました。現在は、本研究の結果について公表の準備を進めるとともに、これらの結果を踏まえた次の研究を進めているところです。リハビリテーション分野に関する研究は、介入と結果の因果関係を明確にする上で交絡因子が多岐にわたるため、エビデンスの構築が難しい領域の1つと感じています。今後も実験研究による基礎的な知見と臨床的な知見を積み重ね、神経疾患に対するリハビリテーション医療に貢献できるよう尽力して参ります。

ヤカビ アキヒロ
屋嘉比 章紘

国際医療福祉大学 講師

〔研究課題名〕

地域在住高齢者の身体機能と認知機能の向上に向けての取り組み
－ 認知症予防の実態調査と介入効果の検証 －



寄付者の皆様へ〔御礼〕

この度は、本研究にご支援いただき、心より感謝申し上げます。本研究をさらに発展させ、介護予防事業に尽力し、世代を超えて高齢者と若者が交流できる社会づくりを目指して日々取り組んでまいります。

私どもの活動の特徴として、高齢者福祉の場に多くの学生ボランティアを動員し、次の世代の育成にも力を入れてまいります。これにより、学生たちが高齢者の方々と交流し、地域問題に目を向けられるような機会を多く提供します。学生たちが主体的に参加することで、自分ごととして問題を捉え、より一層の学びと成長を促していきます。地域の皆さまと協力し、交流を通じて、私たちは共に健康で幸せな社会を築いていくことを目指します。皆さまのご支援により、この活動を継続し、さらなる発展を遂げることができます。引き続き、皆さまの温かいご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

ハヤシ シンイチロウ

林 真一郎

千葉工業大学 工学部 電気電子工学科 助教

〔研究課題名〕

パワー半導体デバイスにおける最大定格値の最適化



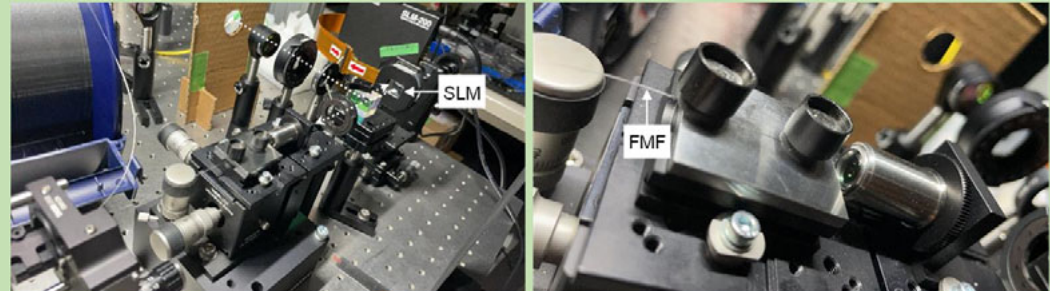
寄付者の皆様へ〔御礼〕

この度は、皆さまからいただきましたご支援の御陰様により、本研究の基盤となる環境の構築および開発ができました事に大変感謝いたします。

今後も御陰様の気持ちを忘れることなく、日々の研究に精進するとともに、その成果を広く社会に還元できるよう努めてまいります。

マエダ トモヒロ
前田 智弘

青山学院大学 理工学部 助教



〔研究課題名〕

数モード光ファイバが有する空間モードフィルタ特性の究明

寄付者の皆様へ〔御礼〕

私は学生時代から空間モード制御技術に関する研究に取り組んでいましたが、数値解析や可視光のレーザ光源を用いた基礎的な検討にとどまっており、これまで実際のFMFを使った実験の経験はありませんでした。本助成制度の支援を受け、念願ともいえる実験を実施することができました。視認できない近赤外光を用いた実験には、思うように進めることができないことも多く、新たな課題にも直面しましたが、研究者としての大きな一歩を踏み出せたと実感しております。本助成金を賜りましたこと、支援者の皆様に心より感謝申し上げます。

ヒナタ レオ
日向 玲理

青山学院大学附置青山学院史研究所 助教

〔研究課題名〕

明治期日本の対外進出と医学者

寄付者の皆様へ〔御礼〕

今回、若手研究者奨励金を受けることができたことに心より感謝を申し上げます。様々な史料所蔵機関で史料を閲覧するなかで、思いがけない発見があり、新たな着想も浮かんできました。非常に有意義な調査となりました。今後は日々研鑽を重ね、論文や書籍などのかたちで社会に還元できるよう努力していく所存です。

フカヤ ユウスケ
深谷 優介

桜美林大学 ビジネスマネジメント学群 助教

〔研究課題名〕

銀行の業績予想の特性と期待マネジメント

寄付者の皆様へ〔御礼〕

この度は、本研究課題にご支援くださり誠にありがとうございました。研究者としてはまだ若手で実績も少ない中、研究の発展の可能性にご理解いただき、支援いただいたこと自体が大変励みになりました。本助成金のおかげで、研究環境の整備、データの取得等を行うことができ研究を推し進めることができました。銀行の会計情報はまだまだブラックボックスな面がありますが、一端を明らかにできたと考えております。本研究で得られた知見を社会に還元できるよう、また銀行の会計情報に関する研究が少しでも前進できるよう、引き続き尽力していく所存です。

シノウチ リョウスケ
篠内 良介

昭和大学 薬学部 助教

〔研究課題名〕

メカニカルストレスに注目した化学療法誘発性末梢神経障害の解明



寄付者の皆様へ〔御礼〕

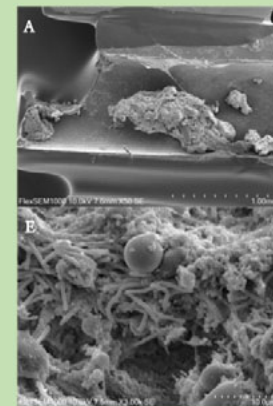
この度は、若手研究者奨励金を賜り誠に感謝申し上げます。本奨励金により、CIPN に対する革新的なリハビリテーションの開発および薬物治療の創出に繋がる研究を遂行することができました。日本私立学校振興・共済事業団の関係者様、ならびに支援者様の多大なるサポートに、心より感謝申し上げます。CIPN は有効な治療法がなく、患者の生活の質を著しく低下させ、PTX 投与の減量や治療中止を余儀なくされることがあります。CIPN で苦しんでいる患者を救えるための研究を続けていきたく存じます。この課題を解決するために引き続き尽力していく所存です。

ヒライ タカヒト
平井 隆仁

昭和大学 医学部 消化器外科学講座 消化器・一般外科学部門 助教

〔研究課題名〕

腸固有細菌叢と腸内細菌、合併症との関連性の解析



寄付者の皆様へ〔御礼〕

我々医師は、臨床的に現在の患者さんの診療に当たるのと並行して、研究活動を行い未来の医療の発展についても責任を負っていると考えています。しかしながら周知の通り国民医療費は逼迫しており、新しい治療法、技術の進歩に寄与する余裕はありません。そのため、臨床的な問題意識を持っていても、資金がなく研究を断念することになっているケースが多くあると考えられます。本研究資金をいただいたことで、研究の最初のスタートを切ることができ、科学技術研究費につなげることができました。

未来の医療は国民医療費や健康保険で作られるのではなく、このような有志の研究費から生まれるのだと感じました。このような研究に最初の資金を投じていただくことで、いつか未来の医療が生まれ、ひいては医療費の削減にも繋がる可能性があると思います。スタートアップのため、結果が出るかわからない研究に資金を提供していただいたことに、深く感謝したいと思います。ありがとうございました。

ヤマダ タカヒロ

山田 孝博

昭和薬科大学 医薬分子化学研究室 特任助教

〔研究課題名〕

含窒素複素芳香族化合物のPd触媒的合成後期官能基化法の開発

—新規反応開発と抗腫瘍活性化合物の誘導体化研究への応用—

寄付者の皆様へ〔御礼〕

この度は、本研究課題におきまして多大なるご支援を頂き、誠にありがとうございました。今回、2023年度若手研究者奨励金に採択していただきましたこと、ご支援いただきました日本私立学校振興・共済事業団ならびにご寄付をいただきました関係者各位に心より感謝申し上げます。本奨励金により研究活動を円滑に進めることができました。計画していました新規反応開発はもとより、当初の想定を遥かに上回る”新しい知見”に出会うことができました。この発見は、今後10年の私の研究人生の骨子になるものと確信しております。有機化学者が研究活動のなかで見ているものは化合物やタンパク質、細胞などのミクロな世界のものになりますが、その研究の先に見据えているのは、医薬品創製による人々の健康寿命の延伸や、機能性分子創出による人間生活のQOL向上といったマクロなものです。本研究課題のような、医薬品開発の効率化を最終目標とする基礎的研究にご支援頂きましたこと、大変励みになりました。今後も真摯に研究活動に励み、得られた知見を社会に還元することで有機化学者としての責務を果たしていけるよう精進する所存です。

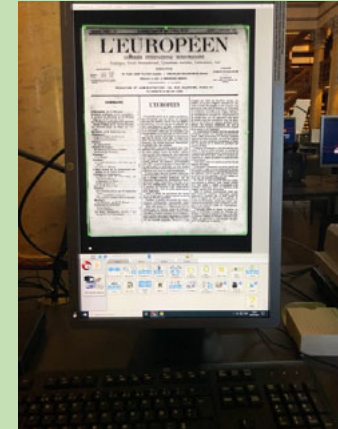
引き続き継続的なご理解・ご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

デマチ ミオ
出町 未央

津田塾大学 学芸学部 国際関係学科 助教

〔研究課題名〕

ロシア帝政末期におけるフィンランドの対外発信
－理想主義者との連携の観点から－



寄付者の皆様へ〔御礼〕

この度は研究へご支援賜りありがとうございました。本奨励金によってフィンランドで史料調査を実施することができました。改めてお礼申し上げます。急激な円安や物価高の影響で、現地調査・海外からの文献の取り寄せにかかる費用がかさみ、人文社会科学系の研究者も苦心しています。引き続き若手・女性研究者へご支援いただけますようお願い申し上げます。

トミヤマ ヒロユキ
富山 博之

東京農業大学 農学部 助教

〔研究課題名〕

カンキツ緑カビ病に対するイソロイシンの病害抵抗性誘導効果



寄付者の皆様へ〔御礼〕

私が専門としている果樹園芸の分野では、植物ホルモンの一種であるジベレリンを使って無種子ブドウが生産されているように、高品質果実生産を目的とした生理活性物質による発育調節が行われています。近年では、地球温暖化による果実の着色不良や開花の不揃いなどが生産現場における課題となっています。課題解決のためには、新品種の育成が求められていますが、果樹の育種には長い年月がかかってしまいます。そのため、生理活性物質によるケミカルコントロールの面からアプローチし、すぐに実用化できる技術の開発を目指しています。今後も、「いかなる環境下でも高品質な果実をつくる」を目標に研究を進め、日本の果物がいつまでも世界に誇れるようにするのが私の使命だと感じています。

今回、ご支援いただき実施することができた研究を活かして、自身の研究をさらに発展させたいと考えております。今後とも、ご支援・ご協力のほどをどうかよろしくお願いいたします。

チン シュウイン
陳 秀茵

東洋大学 国際教育センター 講師

〔研究課題名〕

ベトナム人日本語学習者の多様なニーズに応じた日越対照研究
— 漢日語彙と漢越語彙の比較を中心に —



寄付者の皆様へ〔御礼〕

本研究は、日本私立学校振興・共済事業団の「2023年度 若手・女性研究者奨励金」の助成を受けて実施されたものです。この助成金により、研究の遂行が可能となり、貴重なデータの収集や分析を行うことができました。特に、データベースの応用や結果分析に重点を置いた研究が進展したことに對し、深く感謝の意を表します。また、本助成金の支援により、本研究の成果を広く学術界に発信し、多くの研究者や教育者に貢献できることを心より感謝申し上げます。

カワゾエ ワタル
川添 航

立正大学 地球環境科学部 助教

〔研究課題名〕

地方都市における伝統的祭礼の地域資源化に関する研究
— 埼玉県熊谷市「うちわ祭り」の運営形態の変容に着目して—



寄付者の皆様へ〔御礼〕

人文社会系の学問の役割・位置づけが問い直されている現代において、地理学は地域の総合的理解を通じ課題の発見・解決を図るという独特の位置づけを持っています。それらは、地域社会の存立やコミュニティの機能の分析、地域資源の活用・観光化に対して批判的な検討を行なっていく際に重要な視点となります。日本私立学校振興・共済事業団が実施する若手・女性を対象とした研究奨励サポートは、今後より一層重要性を増す地理学を含めた人文社会科学の研究者にとっても、そのキャリアや研究活動の発展を支え、日本国内における学術の振興・発展を進めていく際に貴重な機会となると考えられます。改めて御礼を申し上げますとともに、協賛いただいた支援者の皆様の益々のご発展をお祈り申し上げます。

コムロ ジョウ
小室 譲

帝京平成大学 人文社会学部 助教

〔研究課題名〕

東京都における宿泊産業の地域労働市場存立メカニズムの解明
—観光需要の変動に対応した外国人労働者の分析を通じて—

寄付者の皆様へ〔御礼〕

今回、若手研究者奨励金に採択いただき、研究の原資の有難さに感謝するとともに、貴事業団の採択研究であるがために調査先から信頼が得られ、円滑に聞き取り調査を進めることができました。ご寄付いただいた皆様にはこの場をお借りして、心より御礼申し上げます。

イワサワ マリコ
岩澤 茉莉子

帝京平成大学 人文社会学部 経営学科
トレーナー・スポーツ経営コース 助教

〔研究課題名〕

高校ラグビー選手の身体的特徴とボディ・イメージとの関連
— 体重増量に伴う体型・体格の変化において —



寄付者の皆様へ〔御礼〕

本研究を行うにあたり、研究の意義にご理解いただき、ご支援いただきました日本私立学校振興・共済事業団の関係各位ならびに奨励金をご寄付いただいた皆様に心より御礼申し上げます。経時的な調査を行う研究では、数年の年月が必要となります。今回ご支援をいただいたことにより、研究を開始するための基礎を整えることができました。この研究をもとに、他の競技レベルの選手や種目へ応用し、より多くのアスリートの身体組成を明らかにするとともに、ボディ・イメージの歪みが引き起こす健康障害を減らすための教育へ還元できるよう精進して参ります。

アイハラ ナオユキ
相原 尚之

麻布大学 獣医学部 講師

〔研究課題名〕

牛伝染性リンパ腫におけるB-1a細胞選択的腫瘍化機構の解明
－ B-1a細胞増殖に関与するウイルス特異抗原の機能解明 －



寄付者の皆様へ〔御礼〕

本研究課題に対してご支援を賜りましたことにお礼申し上げます。牛リンパ腫の国内発生件数は、30年前の40倍以上に急増し、また、リンパ腫発症牛に有効な治療法やワクチンがないことから、大きな経済的損失を余儀なくされている疾患です。今回の支援を受けて得た知見を基に、その病理発生についての理解を深め、この問題の解決に向けてさらに熱心に研究に取り組みたいと考えています。

カイ シンイチ
甲斐 慎一

新潟食料農業大学 食料産業学部 助教

〔研究課題名〕

メチオニン給与による筋肉アンセリン・クレアチン量増加の研究
ーメチル基転移反応を駆使した代謝機構の観点からー

寄付者の皆様へ〔御礼〕

今回は、数ある応募課題の中から本研究課題を採択頂きまして、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

食肉の研究では、当然動物の筋肉を主な対象としており、私もこれまでは主に筋肉を扱ってきました。しかしながら給与したアミノ酸は筋肉のみではなく、肝臓をはじめとした様々な組織で代謝されるため、その全体像を捉えるためには筋肉以外での組織を検討する必要を痛感しておりました。この度の研究助成により、初めて筋肉に加え肝臓での解析を進める事が出来、その解析結果から、今後の研究を進めていくうえでの重要なヒントを得る事が出来たと確信しております。

飼料原料を輸入に大きく依存している日本国内では、飼料価格の高騰による畜産経営の圧迫はかねてよりの課題でした。昨今の世界情勢による穀物価格のさらなる高騰により、状況はより厳しさを増しております。従来のタンパク質源としての役割のみでなく、新たに高機能性を付与する事を目的とする食肉の高品質化の研究の進展が、このように難しい状況にある畜産分野へ少しでも手助けになるものと信じ、今回の研究助成を励みとして、より一層研究にまい進して参ります。

最後になりますが、この度の研究助成に関して重ねて御礼申し上げますとともに、貴事業団の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

ホシ ダイスケ
星 大輔

金沢医科大学 医学部 病理学 I 助教

〔研究課題名〕

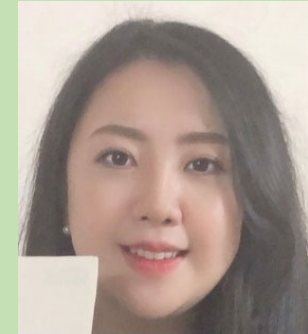
Ex vivo筋層培養系の確立による大腸癌浸潤メカニズム解析

寄付者の皆様へ〔御礼〕

この度は、若手研究者奨励金を授与して頂き、誠にありがとうございました。ご支援によって、癌浸潤研究のための新規の実験系を立ち上げることができました。やるべき事は山積していますが、まずは貴重な一步を踏み出せたと考えております。がん患者を死に至らしめる浸潤を理解し、制御する手法を編み出せるよう、今後とも精進して参ります。

サトウ ミノリ
佐藤 みのり

山梨英和大学 人間文化学部 人間文化学科 助教



〔研究課題名〕

首都圏における大学生ケアラーの実態把握

—貸与型奨学金受給学生のケア行動ならびに精神的健康に着目して—

寄付者の皆様へ〔御礼〕

本研究にご関心を傾けてくださいましたことに、深く感謝申し上げます。ヤングケアラーと大学生ケアラーの問題は、どの家庭においても生じうるものです。もしも家族の誰かが障害や疾患を抱えケアを必要とすることになったとき、その家庭のなかで、子どもはヤングケアラーや大学生ケアラーになる可能性が生じるのです。つまり、これらの問題は、社会に生きるすべての人々にとって、「どこか遠くのことから」では決してないということです。

家族のケアを家庭のなかだけで完結することが困難を極めることは、自明の事実です。ケアされる人、ケアする人、それを見守る人…すべての人々のところとからだへと、必要なケアが行き渡る社会を目指す本研究に、ますますのご支援を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ミズシマ ダイスケ
水嶋 大輔

愛知工業大学 工学部 電気学科 講師

〔研究課題名〕

超音波ハプティクスによる振動感覚量の定量化

ーレーザー変位計による皮膚変位の非接触直接計測ー



寄付者の皆様へ〔御礼〕

この度は、本研究課題に対してご支援いただき、誠にありがとうございました。今回の研究によって、超音波アクチュエータにおける皮膚の変位を測定技術が確立し、これまで不可能だった触感提示・変位同時測定が可能になりました。また、皮膚モデルを模擬しうる材料を見つけることができ、官能検査によらずとも触感の強度を見積もることが可能になりました。結果は学術論文として現在、投稿しております。研究者にとって、研究成果を論文化することは社会貢献の機会を得るだけでなく、自身の業績として今後のステップアップのために非常に重要なポイントとなります。今回のご支援によって研究成果の論文化につなげることが出来たことを大変ありがたく思っております。今後とも研究に邁進し、さらに多くの研究成果を世の中に発表できるように精進していきます。

タケウチ タカオ
竹内 堂朗

愛知医科大学 解剖学講座 助教

〔研究課題名〕

ウルトラファインバブルの調剤における抑泡効果の解明



寄付者の皆様へ〔御礼〕

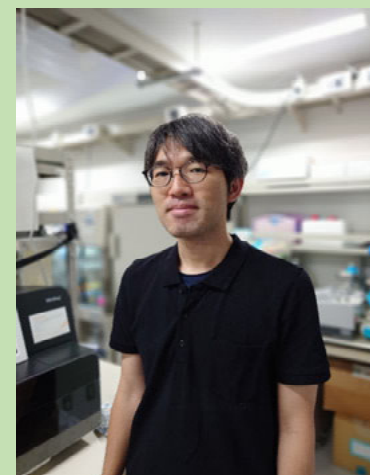
この度、若手研究者奨励金を賜り、寄付企業、寄付者の皆様に心より感謝申し上げます。自らが発案した研究計画を評価いただき、獲得した独自資金を利用し研究を実施できるということは、研究者として何事にも代え難い喜び、成果であると実感しております。研究者として、社会への還元という観点を忘れることなく、特色ある研究を今後も行っていきたいと思っております。我々が行う研究を通じて、我が国のみならず世界中の発展に寄与するべく、大きな視点を持って努力し、さらなる科学の発展の一助となれるよう邁進してまいります。

ヨネムラ ヨウジ
米村 洋而

同志社大学 研究開発推進機構 助教

〔研究課題名〕

ダイニンによる可溶性タンパク質の局在化機構の解明



寄付者の皆様へ〔御礼〕

この度は本奨励金に採択していただき、ご寄付いただきました企業様、関係者の皆様、日本私立学校振興・共済事業団の方々には深く感謝申し上げます。研究に必要な試薬類を購入できたことにより、以前より行いたいと考えていた実験を行うことができ、MAP2が適切な場所に存在するための詳細なメカニズムの解明にさらに一步近づくことができました。今後はこの研究で得られた局在制御メカニズムがMAP2以外のタンパク質にも当てはまるのかどうかという点に着目したいと考えています。これによって、タンパク質の異常局在によって引き起こされる問題を解決できる可能性があると考えています。本奨励金によって、試薬類の購入のほかにも研究設備の向上もすることができました。これによって時間を有効に使えるようになり、研究意欲をさらに高めることができた点でも非常に有意義な1年を送ることができたと考えております。今回の支援で得られた研究成果で次の研究費の獲得に繋げていくことができればと考えております。

競争的資金全般を考えると、科研費を獲得していない研究者が得られる本奨励金のような助成金は珍しく、且つこのような救済的性質のある助成金は、若手研究者にとって非常に意義があり、私自身も研究を遂行するにあたり非常に助けられました。今後もこれまで取り組んできた研究や研究手法をもとに新しい疑問や解決が望まれている課題に取り組み、研究成果を基に社会還元できるよう邁進してまいります。

ミヤザキ アヤ
宮崎 彩

立命館大学 衣笠総合研究機構 専門研究員

〔研究課題名〕

歴史地区における国際・国家・ローカルな保全制度の比較研究
—「災害」と「開発」はいかに文化遺産保全の方針を転換するか—



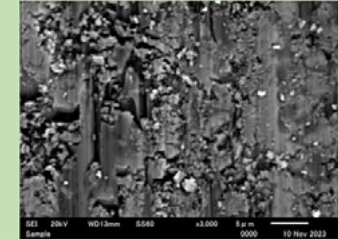
寄付者の皆様へ〔御礼〕

この研究は、博士論文では持っていなかった地理学と防災学からのアプローチで情報を補填しながら、持続可能な文化遺産保全をどのようにメキシコ市歴史都市で行っているのかを明らかにするものでありました。これまでの自分の研究にはあまり自信を持てなかったのですが、この奨励金をいただき、面白い研究だという風に好意的に内容の評価していただいたのがこれまで研究をしてきて一番嬉しい出来事でした。寄付していただいた企業やご支援いただいた皆様に、心からの感謝を申し上げます。研究が面白いものであることと、これまでやってきたことに意味があるという認識を改めて持つことができ、2023年度は様々なエリアに研究対象を広げ、メキシコの事例をより広い視座の中にとらえて進めることができました。

このような機会を与えてくださり、有難うございました。

サムカワ テツオ
寒川 哲夫

摂南大学 理工学部 機械工学科 特任助教



〔研究課題名〕

刃先位置制御した切削による超硬合金へのマイクロテクスチャ創成

寄付者の皆様へ〔御礼〕

本研究にご支援いただき、心より感謝申し上げます。今回の研究期間においては、当初想定していた技術の完成には至りませんでした。ご支援により一定の成果を得ることができました。また、学会などを通して世の中に広く成果を公表したことで、研究者や製造現場で働く方々に「今あるものを上手に使い、省エネ・省資源化を実現」することに興味を持っていただくことができました。今後もこの経験をもとに研究を進め、社会貢献に邁進する所存です。

タカクラ ヒデキ
高倉 英樹

広島国際大学 薬学部 特任助教

〔研究課題名〕

機能性食品開発を指向した植物由来エクソソームライブラリー構築
－新規食品成分植物由来エクソソーム内包microRNAの可能性－

寄付者の皆様へ〔御礼〕

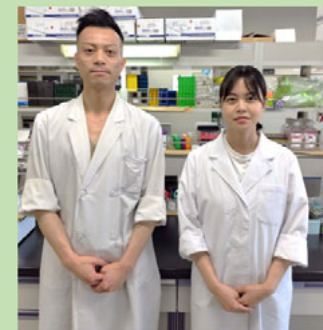
今回、2023年度若手研究者奨励金に採択していただき、また奨励金のためにご寄付いただきましたこと、深く感謝申し上げます。本奨励金により、「植物由来エクソソーム内包microRNA解析」に着手することが出来、植物由来エクソソームライブラリー構築を推し進めることが出来ました。この度得られた研究成果は植物由来エクソソームという未だ明らかになっていない研究領域の全容を明らかにする第一歩となると確信しております。

広く、皆様に研究成果を還元することを目標として、今後も着実に研究活動を推し進めていきたい所存です。

この度、本奨励金へのご寄付ならびに2023年度若手研究者奨励金に採択いただき、深く感謝申し上げます。

コボリ タクロウ
小堀 宅郎

大阪大谷大学 薬学部 臨床薬剤学講座 助教



〔研究課題名〕

卵巣明細胞腺癌に対する自然免疫チェックポイント阻害療法の開発

寄付者の皆様へ〔御礼〕

本研究の遂行にご支援を賜りました日本私立学校振興・共済事業団の関係者ならびにご寄付頂いた皆様に心より感謝申し上げます。本奨励金によるご支援のもとで多くの研究成果を得ることができ、4報の原著論文として公表することができました。その原著論文のうち1報の筆頭著者は、研究協力者である大阪大谷大学薬学部5年生（研究実施当時）の伊藤 優衣さんです。本奨励金のご支援によって、学部生ながら実験の計画・遂行・まとめ、原著論文の執筆・投稿に加え、日本薬学会 第144年会（横浜市）にて口頭発表を行うなど、極めて貴重な経験ができました。このように本奨励金は、次世代を担う若手研究者の育成にも大いに活用できたものと考えています。次世代を担う若手研究者へのご支援に対しまして、重ねて厚く御礼申し上げます。今後も本研究をさらに発展させるとともに、研究成果の発信を継続することで、卵巣癌による死亡数の減少、治療成績の向上による女性の社会復帰促進に加え、妊娠・出産を希望するAYA世代の卵巣癌患者さんに光明をもたらすことが目標です。研究成果を社会へ広く還元できるよう、引き続き研究に精進して参ります。

シマ タイキ
嶋 大樹

追手門学院大学 心理学部 講師

〔研究課題名〕

大学生の心理的健康増進に対するプロセス焦点型Web支援の開発



寄付者の皆様へ〔御礼〕

本研究への支援をいただいたみなさまに感謝申し上げます。本研究は、近年注目を集め始めているプロセスベースアプローチを意識したものとなっており、従来の主流の臨床心理学研究の形式とはやや異なる発想を取り込んでいます。今回のチャレンジを後押しいただいたことで、研究領域への発信の機会を得ることができたと同時に、自身の研究の発想や方向性に自信を持つことができました。

今後も関連研究を継続し、さらに発展させることで、少しでも社会に貢献できるように努力してまいります。改めまして、研究へのサポートをいただき、ありがとうございました。

カゲヤマ キョウスケ
蔭山 享佑

近畿大学 理工学部 電気電子通信工学科 助教

〔研究課題名〕

高性能かつ汎用性を兼ね備えたモバイルプロセッサの実現
－ 超並列処理可能な演算コアを用いたAI処理の実装 －



寄付者の皆様へ〔御礼〕

本研究に関して多大なるご支援をいただき誠にありがとうございました。本奨励金により提案するプロセッサの有効性を検証できただけでなく、社会実装に向けたより高性能なプロセッサとするための新たな知見も得ることができ、今後の更なる発展的な研究の道筋を設定することができました。今後は本研究を進展させ、社会に還元できるよう引き続き研究に邁進していきます。今後ともご支援の程よろしくお願い申し上げます。

アベ マサヒロ
阿部 将大

武庫川女子大学 薬学部 助教

〔研究課題名〕

ヘテロ環化反応を活用した革新的 7 員環ヘテロ環合成法の開発



寄付者の皆様へ〔御礼〕

この度はご支援・ご協賛頂いた関係者の皆様には厚く感謝申し上げます。このような研究奨励金を頂けますことは、駆け出しの研究者である私にとって大変光栄なことであり、日々の研究の励み、活力になります。今回頂戴いたしました研究奨励金により、新たに2つの「ヘテロ環化反応」の開発を成功させることができました。今後は、本研究で得られた知見をもとに、より難易度の高いヘテロ環合成に挑戦し、その成果をいち早く社会に発信できるよう日々精進いたしたいと思います。

フルイチ ツグミ
古都 丞美

鳥取短期大学 生活学科 食物栄養専攻 助教

〔研究課題名〕

もち性大麦未利用部位の有効活用に関する研究
－調理特性ならびに健康機能性の解明－

寄付者の皆様へ〔御礼〕

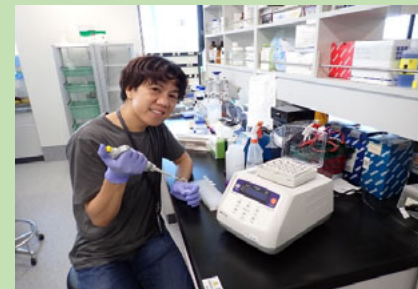
この度は、2023年度若手研究者奨励金に本研究課題を採択いただき、心より感謝申し上げます。私にとっては研究者として初めての競争的資金となります。本研究をご支援いただいただけでなく、研究者としても後押しいただき大変励みになりました。心より御礼申し上げます。今後も研究をさらに発展させていけるよう、精進してまいります。

カデカル ショウ
嘉手苅 将

岡山理科大学 獣医学部 獣医学科 助教

〔研究課題名〕

天然記念物「岩国のシロヘビ」保全のための病理学的解析
ーシロヘビの感染症コントロールのための病理学的研究ー



寄付者の皆様へ〔御礼〕

本研究を遂行するにあたり、研究者奨励金をご支援いただきました日本私立学校振興・共済事業団および検体を提供していただいた岩国市をはじめとする関係者の皆様に心より感謝申し上げます。私にとって本奨励金は初めて外部資金を獲得して研究する貴重な経験でした。そして、上述のとおり新たな研究の兆しを得ることもできました。

今後とも、若手研究者への継続的なご理解・ご支援を受け賜われますよう、よろしくお願い申し上げます。

ハシモト ナオユキ
橋本 直幸

倉敷芸術科学大学 生命科学部 講師



〔研究課題名〕

イヌの乳癌PDXモデルに対するCDK4/6阻害剤の抗腫瘍効果

寄付者の皆様へ〔御礼〕

この度はイヌ乳癌に対する研究に支援いただき、誠にありがとうございました。イヌが飼い主にとっては家族のようなものでその価値を疑うことはありません。今回用いたPalbociclibは人においても高価な薬ではありますが、おそらく将来的にイヌに使用される時がくると考えています。高価な薬剤を用いた、費用のかかる研究を実施させていただき、本当に感謝しています。

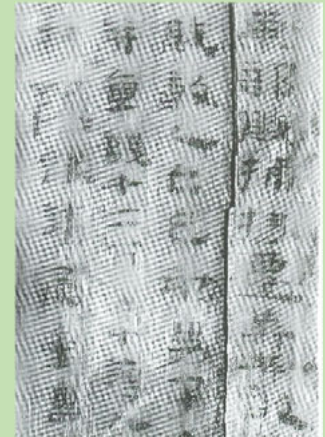
近年、イヌやネコにおいて一般的ながんが、人における希少がんであることがあり、これらは重要な資源として認識されています。本研究のような前臨床試験の結果の積み重ねによって、将来的にはイヌやネコに対する臨床試験を実施することができ、その先には人医療への還元も期待できると考えています。今後も動物のがん研究に興味を持っていただけたら幸いです。

イダ アキヒロ
井田 明宏

安田女子大学 文学部 書道学科 助教

〔研究課題名〕

後漢時代中期の通行書体に対する基礎的研究
—長沙五一広場東漢簡牘を中心に—



寄付者の皆様へ〔御礼〕

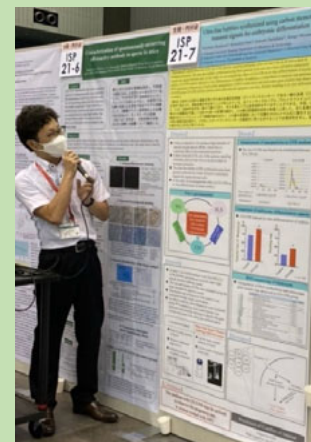
この度は本研究課題に対し、多大なるご支援をいただきましたこと、心から御礼申し上げます。本研究で注目した後漢時代の書法史は、その重要性は認識されつつも、資料的制約から研究の進展が遅れている分野であると感じています。公開された資料を最大限に活用し、基礎的な調査を積み上げながら、後漢時代の書法史の解明のために精進してまいります所存です。

ヒラカワ トヨフミ
平川 豊文

福岡大学病院 助教

〔研究課題名〕

ガソトランスミッターを用いた受精卵分化促進培養液の開発
ーウルトラファインバブルによる新たな細胞内輸送機構に着目してー



寄付者の皆様へ〔御礼〕

本研究実施にあたって、多大なるご支援を賜りました企業様、関係者の皆様に深く感謝を申し上げます。本研究は、少子高齢化という日本が直面している問題を、少しでも解決に導いていければという思いから計画した研究でしたが、ご支援のおかげで研究を遂行することができました。今後もこの研究をさらに発展させ、社会に貢献できるよう、精進してまいります。

トダ タカシ
戸田 尊

九州共立大学 スポーツ学部 スポーツ学科 講師

〔研究課題名〕

大学ラグビー選手における前後半での走動作とゲームパフォーマンスの変化



寄付者の皆様へ〔御礼〕

2023年度若手研究者奨励金を賜り、ご寄付いただきました企業様、関係者の皆様、日本私立学校振興・共済事業団の方々には心より御礼申し上げます。今回いただきましたご支援により、本研究を進めることができました。得られた成果をもとに、今後もさらに研究を発展させ、社会に還元できるよう精進してまいります。これからもご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。